

(1)対象となるがん:

乳癌

(2)使用される新薬(治験薬):

ペルツズマブ(注射抗がん剤)

(3)実施方法(治験のデザイン):

第Ⅲ相 ランダム化比較試験(国際共同治験)

A 群 : ペルツズマブ + トラスツズマブ(注射) + ドセタキセル(注射)

B 群 : プラセボ*(偽薬) + トラスツズマブ(注射) + ドセタキセル(注射)

※:プラセボとは

形や大きさ等、治験に使う薬と同じように作られていますが、効果のある成分は入っていません。医師にも治験関係者にも、薬とプラセボの区別は全くわかりません。治験薬の効果や副作用などをより客観的に評価することを目的として使用されます。

※この治験に参加した患者さんは、A 群、B 群のいずれかの治療を受けることになります。A 群になるかB群になるかはわかりません。どちらの治療を受けているかについては、患者さん、担当医師のいずれも知らされません。

(4)治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準):

以下のすべてに該当する方が対象となります。

1. 局所再発もしくは転移性の乳癌である
2. 局所再発もしくは転移性乳癌に対して抗がん剤治療を受けていない
3. HER2 陽性が確認されている
4. 18 歳以上
5. 全身状態(Performance Status: ECOG)が 0~1
6. 各種臓器機能が保たれている
7. 文書による同意が得られる

※上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。

(5) 治験責任医師

藤原 康弘

治験等に参加いただくためには試験ごとに定められたさまざまな条件を満たす必要があります、そのためには、当院での診療や検査が必要となります。治験等への参加を希望される方は、まずはあなたの主治医にご相談ください。そして、紹介状をご用意の上で、電話又は FAX にて初診予約をお取りいただき受診をしてください。

国立がん研究センター中央病院ホームページ「初診予約の方法」

http://www.metaco.co.jp/check/NCC/ncc2010/jp/ncch/consultation/shoshin_yoyaku.html

なお、電話などでは、現在の患者さんの病状、健康状態を正確に判断できませんので、治験に参加できるかどうかなどの内容には回答できません。どうぞご了承ください。

非小細胞肺癌 T3662(3245) GSK1572932A

(1)対象となるがん:

非小細胞肺癌

(2)使用される新薬(治験薬):

GSK1572932A (注射剤)

(3)実施方法(治験のデザイン):

第Ⅲ相 ランダム化比較試験(国際共同治験)

A 群:GSK1572932A

B 群:プラセボ*1(偽薬)

*1:プラセボとは

形や大きさ等、治験に使う薬と同じように作られていますが、効果のある成分は入っていません。医師にも治験関係者にも、薬とプラセボの区別は全くわかりません。治験薬の効果や副作用などをより客観的に評価することを目的として使用されます。

※この治験に参加した患者さんは、A 群、B 群のいずれかの治療を受けることになります。A 群になるかB 群になるかはわかりません。どちらの治療を受けているかについては、患者さん、担当医師のいずれも知らされません。

(4)治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準):

以下のすべてに該当する方が対象となります。

1. 病理学的にIB 期、II 期、IIIA 期の非小細胞肺癌と診断され、腫瘍が完全に切除されている
2. 腫瘍検体に MAGE-A3 抗原の発現が認められている
3. 18 歳以上
4. 画像診断にて遠隔転移が認められない
5. 全身状態(Performance Status:ECOG)が 0~2
6. 各種臓器機能が保たれている
7. 文書による同意が得られる

※上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。

(5) 治験責任医師

浅村 尚生

治験等に参加いただくためには試験ごとに定められたさまざまな条件を満たす必要があります、そのためには、当院での診療や検査が必要となります。治験等への参加を希望される方は、まずはあなたの主治医にご相談ください。そして、紹介状をご用意の上で、電話又は FAX にて初診予約をお取りいただき受診をしてください。

国立がん研究センター中央病院ホームページ「初診予約の方法」

http://www.metaco.co.jp/check/NCC/ncc2010/jp/nccch/consultation/shoshin_yoyaku.html

なお、電話などでは、現在の患者さんの病状、健康状態を正確に判断できませんので、治験に参加できるかどうかなどの内容には回答できません。どうぞご了承ください。

非小細胞肺がん T3729(3595) ASA404

(1)対象となるがん:

非小細胞肺癌

(2)使用される新薬(治験薬):

ASA404(注射抗がん剤)

(3)実施方法(治験のデザイン):

第Ⅲ相 ランダム化比較試験(国際共同治験)

A 群:ASA404+ドセタキセル(注射)

B 群:プラセボ*(偽薬)+ドセタキセル(注射)

※:プラセボとは

形や大きさ等、治験に使う薬と同じように作られていますが、効果のある成分は入っていません。医師にも治験関係者にも、薬とプラセボの区別は全くわかりません。治験薬の効果や副作用などをより客観的に評価することを目的として使用されます。

※この治験に参加した患者さんは、A 群、B 群のいずれかの治療を受けることとなります。A 群になるかB 群になるかはわかりません。どちらの治療を受けているかについては、患者さん、担当医師のいずれも知らされません。

(4)治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準):

以下のすべてに該当する方が対象となります。

1. 非小細胞肺癌である
2. 臨床病期Ⅲb/Ⅳの非小細胞肺癌に対する一次抗がん剤治療中もしくは治療後に進行した
3. 18 歳以上
4. 全身状態(Performance Status:WHO)が 0-2
5. 各種臓器機能が保たれている
6. 文書による同意が得られる

※上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。

(5)治験責任医師

山本 昇

治験等に参加いただくためには試験ごとに定められたさまざまな条件を満たす必要があります、そのためには、当院での診療や検査が必要となります。治験等への参加を希望される方は、まずはあなたの主治医にご相談ください。そして、紹介状をご用意の上で、電話又は FAX にて初診予約をお取りいただき受診をしてください。

国立がん研究センター中央病院ホームページ「初診予約の方法」

http://www.metaco.co.jp/check/NCC/ncc2010/jp/ncch/consultation/shoshin_yoyaku.html

なお、電話などでは、現在の患者さんの病状、健康状態を正確に判断できませんので、治験に参加できるかどうかなどの内容には回答できません。どうぞご了承ください。

悪性中皮腫 T3678(3476)MK-0683

(1)対象となるがん:

悪性胸膜中皮腫

(2)使用される新薬(治験薬):

MK-0683(経口抗がん剤)

(3)実施方法(治験のデザイン):

第Ⅲ相 ランダム化比較試験

A 群:MK-0683

B 群:プラセボ*(偽薬)

※:プラセボとは

形や大きさ等、治験に使う薬と同じように作られていますが、効果のある成分は入っていません。医師にも治験関係者にも、薬とプラセボの区別は全くわかりません。治験薬の効果や副作用などをより客観的に評価することを目的として使用されます。

※この治験に参加した患者さんは、A 群、B 群のいずれかの治療を受けることになります。A 群になるかB群になるかはわかりません。どちらの治療を受けているかについては、患者さん、担当医師のいずれも知らされません。

(4)治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準):

以下のすべてに該当する方が対象となります。

1. 悪性胸膜中皮腫
2. ペメトレキセドとシスプラチンあるいはカルボプラチンの併用を含む 1 レジメン以上の化学療法が行われた後に増悪もしくは再発している
3. 18 歳以上
4. 各種臓器機能が保たれている
5. 文書による同意が得られる

※上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。

(5)治験責任医師

関根 郁夫

治験等に参加いただくためには試験ごとに定められたさまざまな条件を満たす必要があります、そのためには、当院での診療や検査が必要となります。治験等への参加を希望される方は、まずはあなたの主治医にご相談ください。そして、紹介状をご用意の上で、電話又は FAX にて初診予約をお取りいただき受診をしてください。

国立がん研究センター中央病院ホームページ「初診予約の方法」

http://www.metaco.co.jp/check/NCC/ncc2010/jp/ncch/consultation/shoshin_yoyaku.html

なお、電話などでは、現在の患者さんの病状、健康状態を正確に判断できませんので、治験に参加できるかどうかなどの内容には回答できません。どうぞご了承ください。

胃がん T3682(3490) Cetuximab

(1)対象となるがん:

胃癌

(2)使用される新薬(治験薬):

セツキシマブ(注射剤)

(3)実施方法(治験のデザイン):

第Ⅲ相 ランダム化比較試験(国際共同試験)

A 群:セツキシマブ+XP 療法

B 群:XP 療法

※XP 療法:シスプラチン(注射)+カペシタビン(経口)

※この治験に参加した患者さんは、ご自分で選択は出来ませんが、A 群、B 群のいずれかの治療を受けることになります。

(4)治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準):

お問い合わせください。

(5)治験責任医師

山田 康秀

治験等に参加いただくためには試験ごとに定められたさまざまな条件を満たす必要があり、そのためには、当院での診療や検査が必要となります。治験等への参加を希望される方は、まずはあなたの主治医にご相談ください。そして、紹介状をご用意の上で、電話又は FAX にて初診予約をお取りいただき受診をしてください。

国立がん研究センター中央病院ホームページ「初診予約の方法」

http://www.metaco.co.jp/check/NCC/ncc2010/jp/ncc/consultation/shoshin_yoyaku.html

なお、電話などでは、現在の患者さんの病状、健康状態を正確に判断できませんので、治験に参加できるかどうかなどの内容には回答できません。どうぞご了承ください。

胃がん T3698(3529) RAD001

(1)対象となるがん:

進行胃癌

(2)使用される新薬(治験薬):

RAD001(経口抗がん剤)

(3)実施方法(治験のデザイン):

第Ⅲ相 ランダム化比較試験(国際共同治験)

A 群:RAD001

B 群:プラセボ*(偽薬)

※:プラセボとは

形や大きさ等、治験に使う薬と同じように作られていますが、効果のある成分は入っていません。医師にも治験関係者にも、薬とプラセボの区別は全くわかりません。治験薬の効果や副作用などをより客観的に評価することを目的として使用されます。

※この治験に参加した患者さんは、A 群、B 群のいずれかの治療を受けることになります。A 群になるかB 群になるかはわかりません。どちらの治療を受けているかについては、患者さん、担当医師のいずれも知らされません。

(4)治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準):

以下のすべてに該当する方が対象となります。

1. 胃癌である
2. 全身性化学療法による治療後に進行が認められた
3. 全身状態(Performance Status:ECOG)が0~2
4. 18歳以上
5. 各種臓器機能が保たれている
6. 文書による同意が得られる

※上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。

(5)治験責任医師

山田 康秀

治験等に参加いただくためには試験ごとに定められたさまざまな条件を満たす必要があります、そのためには、当院での診療や検査が必要となります。治験等への参加を希望される方は、まずはあなたの主治医にご相談ください。そして、紹介状をご用意の上で、電話又は FAX にて初診予約をお取りいただき受診をしてください。

国立がん研究センター中央病院ホームページ「初診予約の方法」

http://www.metaco.co.jp/check/NCC/ncc2010/jp/ncc/consultation/shoshin_yoyaku.html

なお、電話などでは、現在の患者さんの病状、健康状態を正確に判断できませんので、治験に参加できるかどうかなどの内容には回答できません。どうぞご了承ください。

(1)対象となるがん:

進行胃癌

(2)使用される新薬(治験薬):

ラパチニブ(経口抗がん剤)

(3)実施方法(治験のデザイン):

第Ⅲ相 ランダム化比較試験(国際共同治験)

A 群:パクリタキセル(注射)+ラパチニブ

B 群:パクリタキセル(注射)

※この治験に参加した患者さんは、A 群、B 群のいずれかの治療を受けることになります。A 群になるか B 群になるかはわかりません。

(4)治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準):

以下のすべてに該当する方が対象となります。

1. 文書による同意が得られる
2. 20 歳以上
3. 胃癌で、原発巣または転移巣の病理組織で FISH 法にて ErbB2 遺伝子増幅が確認されている
4. 胃癌に対して5-FUもしくはシスプラチンを含む初回抗がん剤治療が行われ、増悪と判断されている
5. 測定可能病変(RECIST 規準)がある
6. 全身状態(Performance Status: ECOG)が 0~1
7. 経口剤の内服が可能である
8. 各種臓器機能が保たれている

※上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。

(5)治験責任医師

濱口 哲弥

治験等に参加いただくためには試験ごとに定められたさまざまな条件を満たす必要があ

り、そのためには、当院での診療や検査が必要となります。治験等への参加を希望される方は、まずはあなたの主治医にご相談ください。そして、紹介状をご用意の上で、電話又は FAX にて初診予約をお取りいただき受診をしてください。

国立がん研究センター中央病院ホームページ「初診予約の方法」

http://www.metaco.co.jp/check/NCC/ncc2010/jp/ncch/consultation/shoshin_yoyaku.html

なお、電話などでは、現在の患者さんの病状、健康状態を正確に判断できませんので、治験に参加できるかどうかなどの内容には回答できません。どうぞご了承ください。

胃がん T3730(3597) L-OHP

(1)対象となるがん:

進行・再発胃癌

(2)使用される新薬(治験薬):

オキサリプラチン(注射剤)

(3)実施方法(治験のデザイン):

第Ⅲ相 ランダム化比較試験

A 群: S-1(経口剤) + シスプラチン(注射)

B 群: S-1(経口剤) + オキサリプラチン

※この治験に参加した患者さんは、A 群、B 群のいずれかの治療を受けることになります。A 群になるか B 群になるかはわかりません。

(4)治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準):

以下のすべてに該当する方が対象となります。

1. 治癒切除不能な進行・再発胃癌である
2. 測定可能病変(RECIST 規準)がある
3. 進行・再発胃癌に対してこれまでに抗がん剤治療、放射線治療などを受けていない
4. 20 歳以上
5. 全身状態(Performance Status: ECOG)が 0~2
6. 経口投与が可能である
7. 各種臓器機能が保たれている
8. 文書による同意が得られる

※上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。

(5)治験責任医師

山田 康秀

治験等に参加いただくためには試験ごとに定められたさまざまな条件を満たす必要があります。そのためには、当院での診療や検査が必要となります。治験等への参加を希望される

方は、まずはあなたの主治医にご相談ください。そして、紹介状をご用意の上で、電話又は FAX にて初診予約をお取りいただき受診をしてください。

国立がん研究センター中央病院ホームページ「初診予約の方法」

http://www.metaco.co.jp/check/NCC/ncc2010/jp/ncc/consultation/shoshin_yoyaku.html

なお、電話などでは、現在の患者さんの病状、健康状態を正確に判断できませんので、治験に参加できるかどうかなどの内容には回答できません。どうぞご了承ください。

食道がん T3734(2756) S-1

(1)対象となるがん:

食道癌

(2)使用される新薬(治験薬):

S-1(経口抗がん剤:細胞障害性抗がん剤)

(3)実施方法(治験のデザイン):

第Ⅱ相試験

試験治療:S-1+シスプラチン(注射)+放射線治療

(4)治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択規準):

以下のすべてに該当する方が対象となります。

1. 扁平上皮癌、腺癌もしくは腺扁平上皮癌と診断されている。
2. 腫瘍が胸部食道に限局している。
3. TNM 分類にて臨床病期Ⅱまたは T4 を除くⅢである。
4. 食道癌に対する治療を行ったことがない。
5. 標準治療である食道切除術を希望しない。
6. 全身状態(Performance Status: ECOG)が 0~1
7. 20 歳以上かつ 70 歳以下
8. 各種臓器機能が保たれている
9. 文書による同意が得られる

※上記の患者選択規準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。

(5)治験責任医師

加藤 健

治験等に参加いただくためには試験ごとに定められたさまざまな条件を満たす必要があります、そのためには、当院での診療や検査が必要となります。治験等への参加を希望される方は、まずはあなたの主治医にご相談ください。そして、紹介状をご用意の上で、電話又は FAX にて初診予約をお取りいただき受診をしてください。

国立がん研究センター中央病院ホームページ「初診予約の方法」

http://www.metaco.co.jp/check/NCC/ncc2010/jp/nccch/consultation/shoshin_yoyaku.html

なお、電話などでは、現在の患者さんの病状、健康状態を正確に判断できませんので、治験に参加できるかどうかなどの内容には回答できません。どうぞご了承ください。

(1)対象となるがん:

切除不能または転移性消化管間質腫瘍(GIST)

(2)使用される新薬(治験薬):

ニロチニブ(経口抗がん剤)

(3)実施方法(治験のデザイン):

第Ⅲ相 ランダム化比較試験(国際共同治験)

A 群:ニロチニブ

B 群:イマチニブ(経口抗がん剤)

※この治験に参加した患者さんは、A 群、B 群のいずれかの治療を受けることになります。A 群になるか B 群になるかはわかりません。A群で治療効果がなくなった場合、その後B群の治療を受けることができます。B群で治療効果がなくなった場合、A群の治療を受けることができます。

(4)治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準):

以下のすべてに該当する方が対象となります。

1. 切除不能または転移性消化管間質腫瘍(GIST)である
2. イマチニブを使用していない、もしくは術後補助化学療法でイマチニブ投与後6ヶ月以上してから再発している
3. 測定可能病変(RECIST)がある
4. 18歳以上
5. 全身状態(Performance Status:WHO)が0~2
6. 各種臓器機能が保たれている
7. 文書による同意が得られる

※上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。

(5)治験責任医師

山田 康秀

治験等に参加いただくためには試験ごとに定められたさまざまな条件を満たす必要があります、そのためには、当院での診療や検査が必要となります。治験等への参加を希望される方は、まずはあなたの主治医にご相談ください。そして、紹介状をご用意の上で、電話又は FAX にて初診予約をお取りいただき受診をしてください。

国立がん研究センター中央病院ホームページ「初診予約の方法」

http://www.metaco.co.jp/check/NCC/ncc2010/jp/ncch/consultation/shoshin_yoyaku.html

なお、電話などでは、現在の患者さんの病状、健康状態を正確に判断できませんので、治験に参加できるかどうかなどの内容には回答できません。どうぞご了承ください。

肝細胞がん T3647(3207) SM-11355

(1)対象となるがん:

肝細胞癌

(2)使用される新薬(治験薬):

SM-11355(注射剤)

(3)実施方法(治験のデザイン):

第Ⅲ相 ランダム化比較試験

A 群:肝動脈化学塞栓療法 + SM-11355(肝動脈内投与)

B 群:肝動脈化学塞栓療法 + エピルビシン塩酸塩(肝動脈内投与)

※この治験に参加した患者さんは、A 群、B 群のいずれかの治療を受けることになります。A 群になるか B 群になるかはわかりません。

(4)治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準):

以下のすべてに該当する方が対象となります。

1. 肝細胞癌と診断され、測定可能病変を有する
2. 造影 CT(早期)画像にて腫瘍濃染像が認められる
3. 肝切除術、PEIT、PMCT、RFA のいずれも適応外である
4. 進行度分類(ステージ)が、ⅡもしくはⅢ
5. Child-Pugh 分類が A または B
6. 肝障害度(Liver damage)が A または B
7. 各種臓器機能が保たれている
8. 全身状態(Performance Status: ECOG)が 0~2
9. 20 歳以上
10. 文書による同意が得られる

※上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。

(5)治験責任医師

奥坂 拓志

治験等に参加いただくためには試験ごとに定められたさまざまな条件を満たす必要があります。そのためには、当院での診療や検査が必要となります。治験等への参加を希望される方は、まずはあなたの主治医にご相談ください。そして、紹介状をご用意の上で、電話又は FAX にて初診予約をお取りいただき受診をしてください。

国立がん研究センター中央病院ホームページ「初診予約の方法」

http://www.metaco.co.jp/check/NCC/ncc2010/jp/ncch/consultation/shoshin_yoyaku.html

なお、電話などでは、現在の患者さんの病状、健康状態を正確に判断できませんので、治験に参加できるかどうかなどの内容には回答できません。どうぞご了承ください。

(1)対象となるがん:

肝細胞癌

(2)使用される新薬(治験薬):

ソラフェニブ(経口抗がん剤)

(3)実施方法(治験のデザイン):

第Ⅲ相 ランダム化比較試験(国際共同治験)

A 群:ソラフェニブ

B 群:プラセボ*(偽薬)

※:プラセボとは

形や大きさ等、治験に使う薬と同じように作られていますが、効果のある成分は入っていません。医師にも治験関係者にも、薬とプラセボの区別は全くわかりません。治験薬の効果や副作用などをより客観的に評価することを目的として使用されます。

※この治験に参加した患者さんは、A 群、B 群のいずれかの治療を受けることになります。A 群になるか B 群になるかはわかりません。どちらの治療を受けているかについては、患者さん、担当医師のいずれも知らされません。

(4)治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択規準):

以下のすべてに該当する方が対象となります。

1. 病期分類後 4 ヶ月以内に、外科的切除術または局所焼灼療法(PEIT もしくは RFA)が行われている
2. 18 歳以上の男女
3. 完全寛解が確認されている
4. 外科的切除の場合、腫瘍が完全に切除されている。
5. Child-Pugh スコアが 5~7 点
6. Performance Status(ECOG)が 0
7. 適切な骨髄・肝臓・腎臓の機能を有している。

※上記の患者選択規準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。

(5)治験責任医師

奥坂 拓志

治験等に参加いただくためには試験ごとに定められたさまざまな条件を満たす必要があります、そのためには、当院での診療や検査が必要となります。治験等への参加を希望される方は、まずはあなたの主治医にご相談ください。そして、紹介状をご用意の上で、電話又はFAXにて初診予約をお取りいただき受診をしてください。

国立がん研究センター中央病院ホームページ「初診予約の方法」

http://www.metaco.co.jp/check/NCC/ncc2010/jp/ncch/consultation/shoshin_yoyaku.html

なお、電話などでは、現在の患者さんの病状、健康状態を正確に判断できませんので、治験に参加できるかどうかなどの内容には回答できません。どうぞご了承ください。

肝細胞がん T3696(3525) BMS-582664

(1)対象となるがん:

全身療法未治療の進行肝細胞癌

(2)使用される新薬(治験薬):

ブリバニブ(経口抗がん剤)

(3)実施方法(治験のデザイン):

第Ⅲ相 ランダム化比較試験(国際共同治験)

A 群:ブリバニブ

B 群:ソラフェニブ(経口剤)

※この治験に参加した患者さんは、A 群、B 群のいずれかの治療を受けることになります。A 群になるかB 群になるかはわかりません。どちらの治療を受けているかについては、患者さん、担当医師のいずれも知らされません。

(4)治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準):

以下のすべてに該当する方が対象となります。

1. 手術又は局所療法の対象とならないもしくは、治療後に増悪した進行肝細胞癌
2. 18 歳以上
3. Child-Pugh 分類が A
4. 全身状態(Performance Status: ECOG)が 0~1
5. 各種臓器機能が保たれている
6. 文書による同意が得られる

※上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。

(5)治験責任医師

奥坂 拓志

治験等に参加いただくためには試験ごとに定められたさまざまな条件を満たす必要があり、そのためには、当院での診療や検査が必要となります。治験等への参加を希望される方は、まずはあなたの主治医にご相談ください。そして、紹介状をご用意の上で、電話又

は FAX にて初診予約をお取りいただき受診をしてください。

国立がん研究センター中央病院ホームページ「初診予約の方法」

http://www.metaco.co.jp/check/NCC/ncc2010/jp/ncch/consultation/shoshin_yoyaku.html

なお、電話などでは、現在の患者さんの病状、健康状態を正確に判断できませんので、治験に参加できるかどうかなどの内容には回答できません。どうぞご了承ください。

肝細胞がん T3720(3569) S-1

(1)対象となるがん:

進行肝細胞がん

(2)使用される新薬(治験薬):

S-1(経口抗がん剤:細胞障害性抗がん剤)

(3)実施方法(治験のデザイン):

第Ⅲ相 ランダム化比較試験

A 群:S-1

B 群:プラセボ*(偽薬)

※:プラセボとは

形や大きさ等、治験に使う薬と同じように作られていますが、効果のある成分は入っていません。医師にも治験関係者にも、薬とプラセボの区別は全くわかりません。治験薬の効果や副作用などをより客観的に評価することを目的として使用されます。

※この治験に参加した患者さんは、A 群、B 群のいずれかの治療を受けることになります。A 群になるかB 群になるかはわかりません。どちらの治療を受けているかについては、患者さん、担当医師のいずれも知らされません。

(4)治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準):

以下のすべてに該当する方が対象となります。

1. 原発性肝細胞癌と診断されている。
2. ソラフェニブ治療後の効果が認められないもしくは有害事象により中止した。
3. 20 歳以上
4. 各種臓器機能が保たれている
5. 文書による同意が得られる

※上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。

(5)治験責任医師

奥坂 拓志

治験等に参加いただくためには試験ごとに定められたさまざまな条件を満たす必要があります、そのためには、当院での診療や検査が必要となります。治験等への参加を希望される方は、まずはあなたの主治医にご相談ください。そして、紹介状をご用意の上で、電話又は FAX にて初診予約をお取りいただき受診をしてください。

国立がん研究センター中央病院ホームページ「初診予約の方法」

http://www.metaco.co.jp/check/NCC/ncc2010/jp/ncch/consultation/shoshin_yoyaku.html

なお、電話などでは、現在の患者さんの病状、健康状態を正確に判断できませんので、治験に参加できるかどうかなどの内容には回答できません。どうぞご了承ください。

(1)対象となるがん:

進行肝細胞癌

(2)使用される新薬(治験薬):

ブリバニブ(経口抗がん剤:チロシンキナーゼ阻害剤)

(3)実施方法(治験のデザイン):

第Ⅲ相 ランダム化比較試験(国際共同治験)

A 群:ブリバニブ

B 群:プラセボ*(偽薬)

※:プラセボとは

形や大きさ等、治験に使う薬と同じように作られていますが、効果のある成分は入っていません。医師にも治験関係者にも、薬とプラセボの区別は全くわかりません。治験薬の効果や副作用などをより客観的に評価することを目的として使用されます。

※この治験に参加した患者さんは、A 群、B 群のいずれかの治療を受けることになります。A 群になるか B 群になるかはわかりません。どちらの治療を受けているかについては、患者さん、担当医師のいずれも知らされません。

(4)治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準):

以下のすべてに該当する方が対象となります。

1. 手術又は局所療法の対象とならないもしくは、治療後に増悪した進行肝細胞癌
2. 14 日間以上(連続でなくてもよい)ソラフェニブを投与したが、増悪もしくは有害事象によりソラフェニブが継続できない場合等
3. 測定可能な未治療病変(modified RECIST 規準)がある
4. Child-Pugh 分類が A 又はスコア 7 点の B
5. 全身状態(Performance Status: ECOG)が 0~2
6. 18 歳以上
7. 文書による同意が得られる

※上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。

(5)治験責任医師

奥坂 拓志

治験等に参加いただくためには試験ごとに定められたさまざまな条件を満たす必要があ

り、そのためには、当院での診療や検査が必要となります。治験等への参加を希望される方は、まずはあなたの主治医にご相談ください。そして、紹介状をご用意の上で、電話又は FAX にて初診予約をお取りいただき受診をしてください。

国立がん研究センター中央病院ホームページ「初診予約の方法」

http://www.metaco.co.jp/check/NCC/ncc2010/jp/nccch/consultation/shoshin_yoyaku.html

なお、電話などでは、現在の患者さんの病状、健康状態を正確に判断できませんので、治験に参加できるかどうかなどの内容には回答できません。どうぞご了承ください。

膵がん T3666(3255) L-OHP

(1)対象となるがん:

膵癌

(2)使用される新薬(治験薬):

オキサリプラチン(注射剤)

(3)実施方法(治験のデザイン):

ランダム化第Ⅱ相試験

A 群: S-1(経口剤) + オキサリプラチン

B 群: S-1(経口剤)

※この治験に参加した患者さんは、A 群、B 群のいずれかの治療を受けることになります。A 群になるか B 群になるかはわかりません。

(4)治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準):

以下のすべてに該当する方が対象となります。

1. 浸潤性膵管癌と考えられる
2. 腺癌または腺扁平上皮癌である
3. ゲムシタビン耐性と考えられる
4. 経口摂取が可能である
5. 20 歳以上
6. 全身状態(Performance Status: ECOG)が 0~1
7. 測定可能(RECIST 規準)な遠隔転移病変がある
8. 各種臓器機能が保たれている
9. 文書による同意が得られる

※上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。

(5)治験責任医師

奥坂 拓志

治験等に参加いただくためには試験ごとに定められたさまざまな条件を満たす必要があ

り、そのためには、当院での診療や検査が必要となります。治験等への参加を希望される方は、まずはあなたの主治医にご相談ください。そして、紹介状をご用意の上で、電話又は FAX にて初診予約をお取りいただき受診をしてください。

国立がん研究センター中央病院ホームページ「初診予約の方法」

http://www.metaco.co.jp/check/NCC/ncc2010/jp/nccch/consultation/shoshin_yoyaku.html

なお、電話などでは、現在の患者さんの病状、健康状態を正確に判断できませんので、治験に参加できるかどうかなどの内容には回答できません。どうぞご了承ください。

(1)対象となるがん:

骨肉腫、その他肉腫

(2)使用される新薬(治験薬):

MK-8669(経口抗がん剤)

(3)実施方法(治験のデザイン):

第Ⅱ相試験

試験治療:MK-8669

(4)治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準):

以下のすべてに該当する方が対象となります。

1. 骨・軟部腫瘍と診断されている
2. 転移がある
3. 化学療法後の効果が継続している
4. 全身状態(Performance Status: ECOG)が 0~1
5. 13 歳以上
6. 各種臓器機能が保たれている
7. 文書による同意が得られる

※上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。

(5)治験責任医師

川井 章

治験等に参加いただくためには試験ごとに定められたさまざまな条件を満たす必要があり、そのためには、当院での診療や検査が必要となります。治験等への参加を希望される方は、まずはあなたの主治医にご相談ください。そして、紹介状をご用意の上で、電話又は FAX にて初診予約をお取りいただき受診をしてください。

国立がん研究センター中央病院ホームページ「初診予約の方法」

http://www.metaco.co.jp/check/NCC/ncc2010/jp/ncch/consultation/shoshin_yoyaku.html

なお、電話などでは、現在の患者さんの病状、健康状態を正確に判断できませんので、治験に参加できるかどうかなどの内容には回答できません。どうぞご了承ください。

悪性リンパ腫 T3706(3540) RAD001

(1)対象となるがん:

リンパ腫

(2)使用される新薬(治験薬):

RAD001(経口抗がん剤)

(3)実施方法(治験のデザイン):

第Ⅲ相 ランダム化比較試験(国際共同治験)

A 群:RAD001

B 群:プラセボ*(偽薬)

※:プラセボとは

形や大きさ等、治験に使う薬と同じように作られていますが、効果のある成分は入っていません。医師にも治験関係者にも、薬とプラセボの区別は全くわかりません。治験薬の効果や副作用などをより客観的に評価することを目的として使用されます。

※この治験に参加した患者さんは、A 群、B 群のいずれかの治療を受けることになります。A 群になるかB 群になるかはわかりません。どちらの治療を受けているかについては、患者さん、担当医師のいずれも知らされません。

(4)治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準):

以下のすべてに該当する方が対象となります。

1. 臨床病期 III-IV 期のびまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫(DLBCL)である
2. 国際予後指標(IPI)が 3、4、5 である
3. R-CHOP 療法を 6~8 サイクル受け、腫瘍が消失した(完全寛解)
4. 全身状態(Performance Status: ECOG)が 0~2
5. 18 歳以上
6. 各種臓器機能が保たれている
7. 文書による同意が得られる

※上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。

(5) 治験責任医師

飛内 賢正

治験等に参加いただくためには試験ごとに定められたさまざまな条件を満たす必要があります、そのためには、当院での診療や検査が必要となります。治験等への参加を希望される方は、まずはあなたの主治医にご相談ください。そして、紹介状をご用意の上で、電話又は FAX にて初診予約をお取りいただき受診をしてください。

国立がん研究センター中央病院ホームページ「初診予約の方法」

http://www.metaco.co.jp/check/NCC/ncc2010/jp/nch/consultation/shoshin_yoyaku.html

なお、電話などでは、現在の患者さんの病状、健康状態を正確に判断できませんので、治験に参加できるかどうかなどの内容には回答できません。どうぞご了承ください。